

茎立期までに麦踏みを実施しましょう！

少雨により肥料の溶出が遅く、暖かくなると一気に肥料が溶出し、倒伏する危険が高まっています！



1 気象の経過

- ・11月10日から12月12日までは雨がほとんど降らず、1月3日以降は全く雨が降らない乾燥状態が続いています。
- ・茎立期以降の肥料の持ち越しによる倒伏が懸念されるため、麦踏みの徹底が重要！

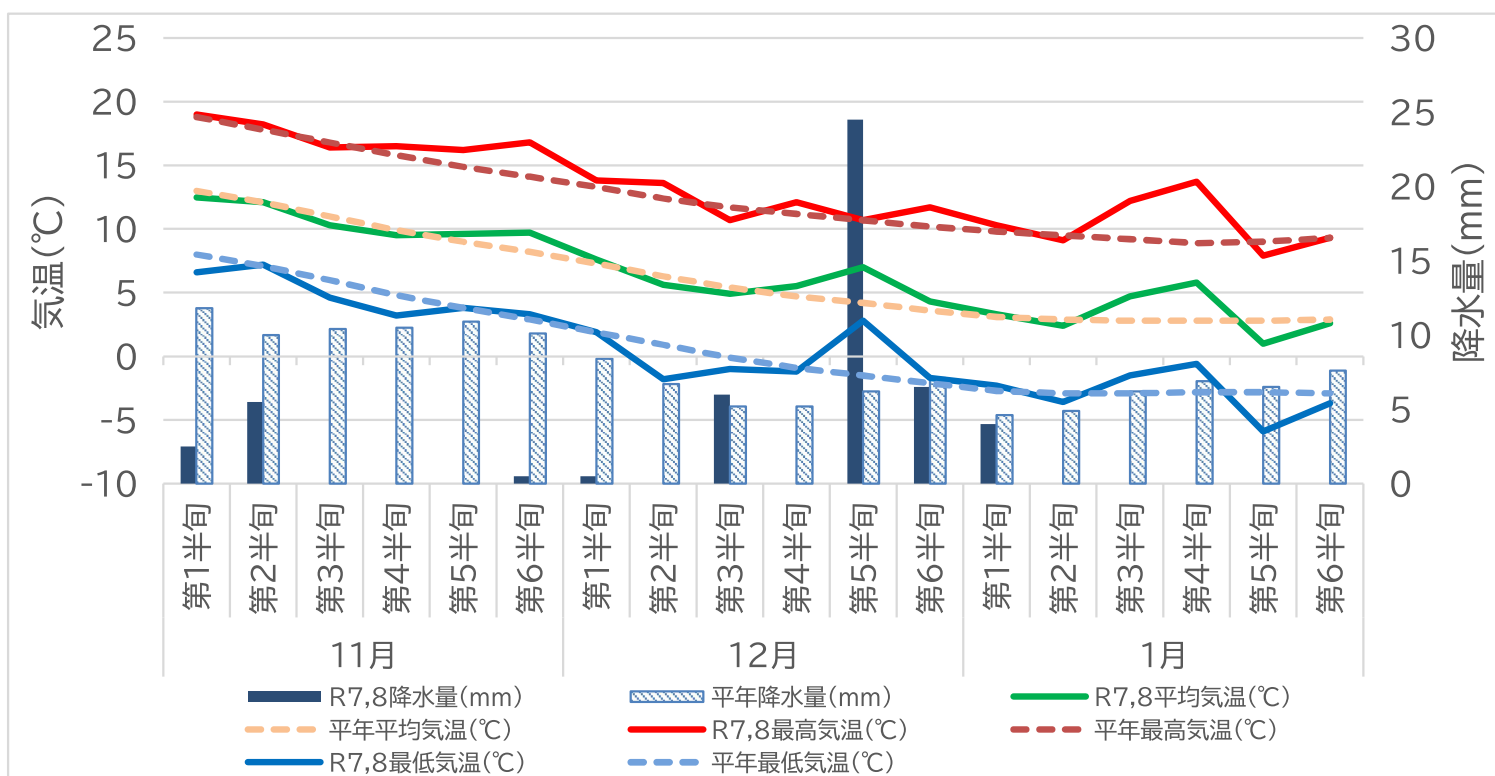


図 令和7年11月～令和8年1月の気象データ(小山アメダス)

2 今後の栽培管理

(1) 麦踏みを実施しましょう！

- ・地上部の過剰生育を抑制する
- ・分けつを旺盛にする ・根張りを深くする
- ・耐寒性の増大 ・凍上害の防止
- ・特に、茎立期直前の麦踏みは、穂揃いを良くし、成熟ムラを抑え、倒伏しにくい麦にする！

回数

- ・目安：合計4～5回
- ・1回目：2.5葉期以降
- ・2回目以降：前回の麦踏みの2週間後
- ・**最後：茎立期直前**

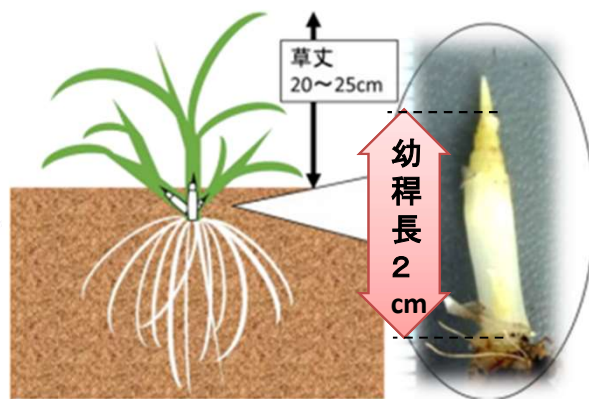


図 茎立期の目安



麦踏み



写真1 麦2.5葉期すぎ

写真2 茎立期直前の様子

- ・接地圧が大きすぎると生育不良になるので、大型トラクター等重量のある作業機で行う場合は、**接地面積を大きくするよう工夫しましょう。**
- ・土壌水分が高いときは、生育不良を招くので避けましょう。



(2) 雑草対策を行いましょう！

- ・ほ場ごとに雑草の発生状況を確認し、早めの防除を心がけましょう。

表 大麦に登録のある主な除草剤 (R8年2月3日時点)

農薬名	10aあたり使用量	種類	使用時期	使用回数
ハーモニーDF	5～10g	1年生広葉雑草 スズメノテッポウ	播種後～節間伸長前	1回
エコパートフロアブル	50～100ml	1年生広葉雑草	大麦節間伸長開始期まで 但し、収穫45日前まで	2回以内

※ハーモニーDFの散布適期は、スズメノテッポウ5葉期まで。

連年施用するとスズメノテッポウに対する効果が劣ることがある。

※エコパートフロアブルの散布適期は、広葉雑草2～4葉期、ヤエムグラ2～6節期まで。

1年生雑草

1年生イネ科雑草

メヒシバ、スズメノテッポウ等

1年生広葉雑草

イヌタデ、ヤエムグラ等

- ・スズメノテッポウ⇒ハーモニーDF
※5葉期までに散布する



写真3 スズメノテッポウ 4～5葉期

- ・ヤエムグラ⇒エコパートフロアブル
※6節期までに散布する



写真4 ヤエムグラ生育中期

これ以上大きくなると
除草剤は効きません

農作物には登録農薬を使用し、使用基準を遵守しましょう！



身支度も
万全にし
てまる！

- ①農薬容器のラベルをよく読み正しく使う(※)
- ②農薬の飛散防止を徹底する
- ③農薬の使用状況を正確に記帳する

※既に購入されている農薬について、ラベルどおり使用できない場合もありますので、メーカーのチラシや県のホームページ等、最新の情報をご確認ください。

栃木県農業総合研究センター

検索

CLICK!